

四、任命願

- ・ 教会長出直後三ヶ月以内に教区を経由して願い出ること。
- ・ 遅延のときは、直属教会長の理由書を添付すること。
- ・ 後任教会長が若年又は教人登録後日浅く布教体験も少ない場合は直属教会長の御願書を添付すること。
- ・ 代務者のお許しを戴いているときは、同時に「代務者解任届」を届け出ること。

〔本願〕

- ・ 直属教会の任命願は全部属教会長連署を原則とする。
- ・ 註 部属教会で、無担任やその他の理由で署名捺印できない教会がある場合は、

天理教〇〇分教会

無 担 任

(又は捺印なし)

と記入し別紙理由書を以て復興目標や丹精の心定めを添えること。

〔辞職願〕

- ・ 辞職の理由は具体的に書き、教務上、一身上とはしない。
- ・ 理由は別紙理由書を添付してもよい。
- ・ 辞職願出日は願書作成日より前の日とし、年月日は任命願中の

辞職の年月日と一致すること。

- ・ 辞職教会長の印は実印を押すこと。
- ・ 前任者出直の場合は、事前に教人出直届を提出のこと。

〔財産引継始末書〕

- ・ 土地建物の所在地番は登記簿謄本又は登記事項証明書通りに正確に記入のこと。
- ・ 実質上教会所有の財産とみなされる土地建物が法人教会名義に登録されていない場合は、請書を添付すること。
- ・ 寄付を受けた場合は、寄付証書の写しと請書を、購入し所有権の移転登記が為されていない場合は、売買契約書の写しと請書を添付すること。
- ・ 借地・借家の場合は貸借契約書の写しを添付すること。
- ・ 引き続き移転又は建築を願い出る場合には登記簿謄本、寄付証書の写し、契約書の写し及び請書は、移転又は建築願書に添付すること。(但しお社取替願を併願の場合は任命願に添付)
- ・ 引き続き移転を願い出ている場合で土地建物について引き継ぐべき実態のないときは

一、土地なし

一、建物なし

引き続き移転を願っております

一、その他当教会の所有に属すべき一切の物件

右物件は・・・

と記入する。

註 実態のない場合とは、御目標様がお許し戴いた所在地になり場合を指す。

〔臨時祭典願〕

- ・就任奉告祭は原則としておはこび後三ヶ月以内につとめること。
- 同時に建築願を併願し工事日程から奉告祭が三ヶ月以内につとめられないときは直属教会長の理由書を添付すること。

〔添付書類〕

①後任者の「履歴書」

- ・教務課備え付けの所定の履歴書用紙を使用し墨書にて記入すること。

・後任教会長の氏名、本籍地は身分証明書に記載されている通りに記入すること。

・現住所は教会所在地を記入すること。

・末尾に自署押印（実印）すること。

②後任者の「身分証明書」

・本籍地の市町村区役所にて申請、取得できる。

・交付日から三ヶ月以内のものであること。

③後任者の「登記されていないことの証明書」

・「登記されていないことの証明書」とは、後任者が成年被後見人、被保佐人、被補助人等の登記をされていないことの証明書。

法務局にて申請、取得できる。

・交付日から三ヶ月以内のものであること。

④「土地建物登記簿謄本又は登記事項証明書」

・法務局にて申請、取得できる。

・名義人の如何を問わず教会が使用している物件全ての登記簿謄本又は登記事項証明書を添付すること。

・交付日から三ヶ月以内のものであること。

⑤「系統位置表」

・教務課備え付けの用紙を使用し、墨書にて記入すること。

註 出願と同時に後任教会長の「印鑑証明書」を宗教法人課へ提出すること。（但し非法人教会は不要）

任 命 願（※前任者辞職の場合）									
所在地　〇〇県〇〇市〇〇町壱丁目貳番参拾号									
天理教 ふりがな 〇〇　分教会									
右教会長〇〇〇〇は令和　年　月　日辞職い									
たしたいと願出ましたので〇〇〇〇を後任教会長とし									
て何卒お許し下さるようお願い申し上げます									
立教　年　月　日									
役員　〇　〇　〇　〇　印									
役員　〇　〇　〇　〇　印									
天理教　〇〇　分教会後任教会長									
天									
天理教									
〇　〇　〇　〇　実印									
天理教（直属）教会長									
（※直属教会長自筆）　職印									
真柱　中山　善司　殿									

任 命 願（※前任者出直の場合）									
所在地　〇〇県〇〇市〇〇町壱丁目貳番参拾号									
天理教 ふりがな 〇〇　分教会									
右教会長〇〇〇〇は令和　年　月　日出直し									
いたしましたので〇〇〇〇を後任教会長として何卒お									
許し下さるようお願い申し上げます									
立教　年　月　日									
役員　〇　〇　〇　〇　印									
役員　〇　〇　〇　〇　印									
天理教　〇〇　分教会後任教会長									
天									
天理教									
〇　〇　〇　〇　実印									
天理教（直属）教会長									
（※直属教会長自筆）　職印									
真柱　中山　善司　殿									

臨時祭典願									
所在地　〇〇県〇〇市〇〇町壱丁目貳番参拾号									
天理教　〇〇 ふりがな 分教会									
一、就任奉告祭　立教　　年　　月　　日									
右の日取りで臨時祭典を執り行いたいので何卒お許 し下さるようお願い申し上げます									
立教　　年　　月　　日									
役員　　〇　〇　〇　〇　〇　印									
役員　　〇　〇　〇　〇　〇　印									
天理教　〇〇分教会長									
天理教									
天理教									
(後任者名)　職印									
天理教(直属)教会長									
(※直属教会長自筆)　職印									
真柱　中山善司　殿									

理由書　(※前任者出直し後三ヶ月以上経過した場合に添付)									
天理教〇〇分教会長〇〇〇〇は令和　年　月　日									
出直しいたしましたのでその後速やかに後任者を定め									
任命願出る可き処(理由を詳記)によりその運びに至ら									
ずに遷延今日に立ち至りました事は全く私共の不行届									
の致すところであり誠に申し訳ない次第であります									
就きましては(今後の理の治めむき部内の修理肥につ									
いての心定めとお詫びを必ず記入)本願に及びましたの									
で何卒右事情御諒察下さいますようお願い申し上げます									
す									
天理教									
天理教									
立教　　年　　月　　日									
天理教(直属)教会長									
(※直属教会長自筆)　職印									
真柱　中山善司　殿									

御 願 (※後任者が教人登録してから一年未満の場合に添付)

天理教〇〇分教会長〇〇〇〇の辞職願出(又は出直)

により今般〇〇〇〇を以て後任者と選び定め任命願出

に及びましたが本人は教人登録後日尚浅く(布教経験も

少なく)教会長としてその重責を思ふ時誠に心もとない

次第であります(当人を推す理由を記入) 本人将来の

成人に期待をかけ本願に及びました次第でございます

未熟の致す処幾重の道すがらもあろうかと存じます

が今後私責任をもつて教会長としての理のつとめに欠

くことのないよう一層の成人の道を歩ませて頂けるよ

天 天 理 教

う導かせて頂きますので何卒本願お許し下さるよ

うお願い申し上げます

立教 年 月 日

天理教(直属)教会長

(※直属教会長自筆) 職印

真柱 中山善司 殿